

# 経営比較分析表（令和6年度決算）

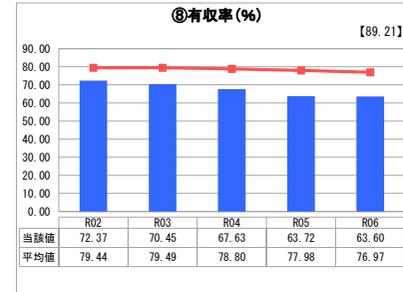
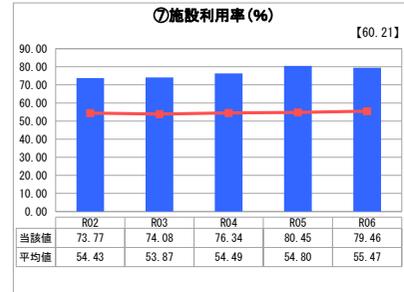
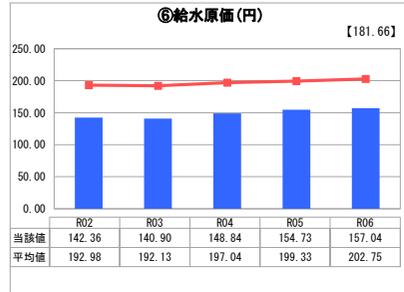
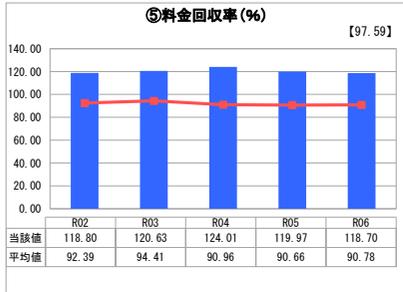
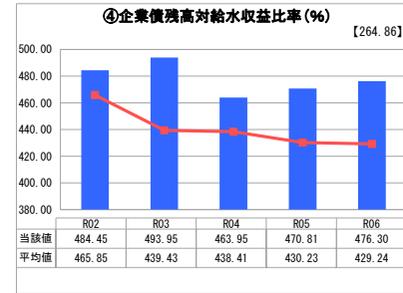
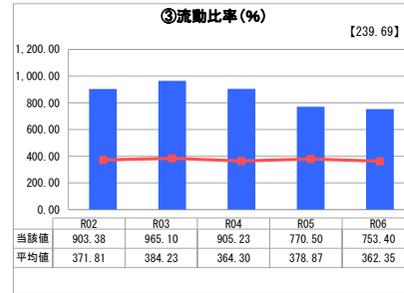
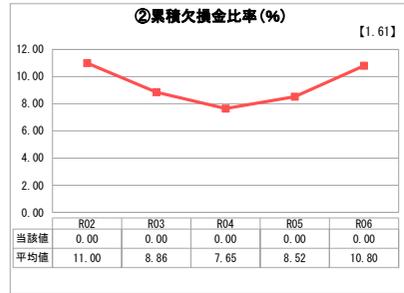
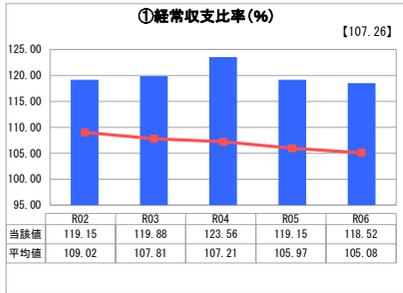
青森県 七戸町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	末端給水事業	A7	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家産料金(円)	
-	69.05	99.03	3,428	

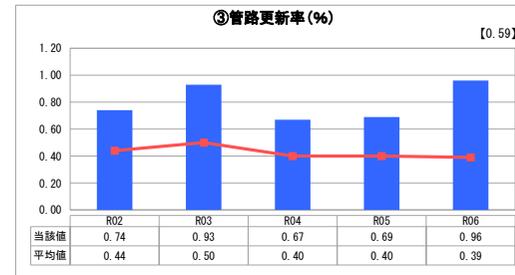
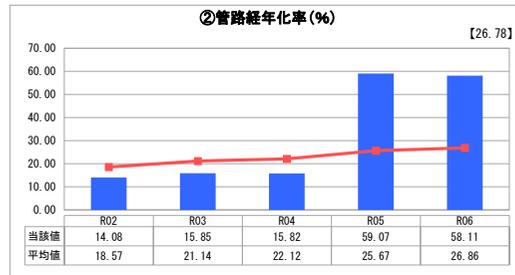
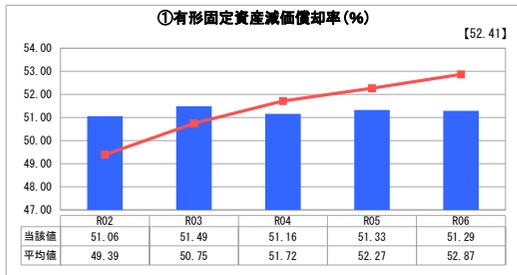
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
14,014	337.23	41.56
現在給水人口(人)	給水区域面積(km <sup>2</sup> )	給水人口密度(人/km <sup>2</sup> )
13,816	125.10	110.44

グラフ凡例
■ 当該団体値(当該値)
— 類似団体平均値(平均値)
【】 令和6年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

①⑤⑦経常収支比率・料金回収率・施設利用率類似団体と全国平均を上回っており、経営の健全性・効率性が保たれている状態である。  
 ③流動比率類似団体と全国平均を上回っており、短期債務に対しての支払い能力は確保されている。短期的な支払い能力に問題はない。  
 ④企業債残高対給水収益比率類似団体と全国平均を上回っているが、施設の老朽化対策等を推進している財源として、企業債を発行したためとなっている。  
 ⑥給水原価類似団体や全国平均を下回っているが、微増となっている。今後も漏水の早期発見により、無駄な水の削減と有収率の向上を図る。  
 ⑧有収率類似団体と比較して低水準であるため、収益に結びついていない。主な原因は、施設の老朽化による配水管の漏水が考えられる。今後も一層の老朽管布設替及び不断の漏水調査を推進する。

### 2. 老朽化の状況について

①有形固定資産減価償却率類似団体と全国平均を下回ったものの、法定耐用年数を迎えている施設が依然として多くあるため、今後も継続して修繕や更新を推進する。  
 ②管路経年化率法定耐用年数40年を経過した配水管は今後も増加する見込みであることから、経営状況と事業計画を踏まえて老朽管布設替により解消を図る。  
 ③管路更新率類似団体と全国平均を上回っており、今後も耐震化と併せて更新率改善を図る。

### 全体総括

経営の健全性・効率性に表れているように、現時点では比較的良好な経営状況となっているが、今後の水道事業は、継続して施設老朽化に伴う更新需要の増大による多額の経費が見込まれるため、特に企業債を充当することとなる。また、近年の職員給与費や物価高騰による営業費用の増加も予想されるため、経営戦略による水道使用料の見直しを検討を含めた資金の確保や、有収率を向上させコストを削減する必要がある。同時に、公営企業に携わる人材(漏水・災害・公営企業会計等)育成を行う計画的な仕組みづくりを推進する。なお、今後も人口減少が予想されるため、サービス需要を持続できるような経営戦略等に基づき将来を見据えた事業運営を行う。